

2015年

携帯サイトへGo!→
携帯で教室便りが見られます



公文式本市場教室 火・木 3~7時 TEL 186-61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3~7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者: 新妻ゆき子 携帯 090-2260-0671

Eメール: yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス: yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

教室だより 5月号

「こどもの日」は、お母さんに感謝する日

5月5日は「こどもの日」。

かつて旧暦のこの日は、昔の中国で定められた五節句のひとつの「端午の節句」とされ、男の子の節句でした。現在の「こどもの日」は、1948年(昭和23年)、国会に「こどもの日」を祝日とする請願が寄せられたことなどを受け、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する日」として新たに制定された国民の祝日です。

一説によりますと、昭和23年に「こどもの日」が制定された時に、『子どもが生まれ育つ上で、どれほど母親の役割が大きいかということを考えてもらうためにも、せめて「こどもの日」くらい、母に感謝するというを盛り込もうということになった』そうです。

最近では、「こどもの日」といえば子どもたちの成長を願いつつも、子どもを特別扱いする日のような風潮がありますが、親は子どもに愛情を注ぎ、子は親の愛情を感じて感謝する、互いに親子の絆を深める日にしたいですね。

公文式の創始者・公文 公(くもん とおる) 先生の言葉より

“楽しいから長続きする→やがて学習習慣がつく”

「勉強の“強”という字は“しいる”ということで、少々苦しくてもそれに打ち勝たねばならない」という人がいます。しかし私はそうは思いません。公文式の教材なら子どもが楽しんでやり、強いられることなく確かな学力がついていくからです。多くの場合、年齢や学年を意識しすぎて、その子の能力を越えたことを与えてしまいがちなので、結果的に“強いる”ことになってしまうのです。

学習習慣をつけるには、最初は“勉強”と考えないで、子どもがやりたくなる段階を、短い時間でいいから毎日少しずつ、続けさせていくことです。かなりやさしい内容からスタートし、短時間に集中する練習をくり返しながら徐々にその時間を長くしていきます。そのようにして一人ひとりの子どもの学習内容のちょうどを高めていき、学習習慣を定着させて、学習を長続きさせていきます。その結果、学年を越えたところをも学習していく本物の学力をつけるのが、公文式の特長の一つなのです。

2015年 5月の学習日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
憲法記念日	みどりの日	こどもの日	振替休日			
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

本市場教室日□

横割教室日△

今月のことわざ

一日千秋

いちじつ せんしゅう

とても待ちどほしい思いだよ。

◆「千秋」は千年のこと。一日が千年にも感じられることだよ。「いちにちせんしゅう」ともいっつ。

「プレゼントが楽しみなので、たんじょう日がくるのを一日千秋の思いで待っている。」

「一日千秋の思いで待っていたはくちょうが、この冬もやっつけてた。」

くもん出版刊「四字熟語カード」より

ゆき子の一言コラム

【第3回】 規則正しい生活をさせる

最近夜遅くまで起きている家庭が増えているようです。それに伴い、子どもも「遅くまで起きている」ことがあります。大晦日や、何か特別な場合であれば、たまにはよいかと思いますが、学校のある日常的に遅くまで起きているという生活スタイルは改めなければなりません。夜が遅いと、朝が起きられないからです。どれだけの子どもが自分で起きることができているのでしょうか。理想的には、一定時間になると、自然に目が覚める…のがよいのではないかと思います。それが健康的です。朝がなかなか起きられず、親が何度も起こすという姿は、健康的ではありません。「ほら、早く起きないと遅刻するよ」などと起こすのですが、それでは学校のない日、休みの日は起こさないのでしょうか。休みの日に遅くまで寝ていれば、当然夜も遅くなり、次の朝がつかなくなります。こうして、生活は乱れていくのです。

大人でも子どもでも、起きたてのときは、食欲がありません。

つまり朝食がおいしく食べられないわけです。

中には朝食を食べないで学校に行っている子どももいます。たとえ食べたとしても、菓子パン一つと牛乳、果物だけ…という子どももいるのです。朝食はおやつではありませんし、こうした朝食では、お昼までエネルギーが持ちません。学校では子どもたちは、いろいろな経験をしながら、頭をフル回転させているのです。そのフル回転のためには、たくさんおエネルギーが必要です。だからこそ、朝食はとても大切なのです。

だから、「勝手に何かあるもの食べて、遅刻しないように学校に行きなさい」、なんて駄目です。

早起きさせて、きっちりと朝食を食べさせてください。また、起きてすぐでは、排便をすることも難しいでしょう。当然学校で…ということになります。多くの子ども学校で排便をすることを嫌がります。「お前、うんこしたろ…」とからかわれるからです。当然我慢します。これも健康を害します。ですから、朝家庭でしてくることが大切なのです。家庭での朝の生活パターンを確立して欲しいと思います。

こんなことが、どうして学習活動と関わり、成績を上げることに関連しているのだろうと思われる方もいらっしゃるかも知れません。しかし、勉強というものは、ベストコンディションで行ってこそ、最大限の効果が得られるものです。少し大人になって、いろいろな状況下で勉強をしなければならないこともあります。小学生、中学生のうちは、規則正しい生活は何よりも大切です。中学生でも夜の12時前に就寝することが、肉体の成長のためにもよいことなのです。

なにより、子どもにとっては、規則正しい生活を送らせることが、勉強に大きな影響を与えるのです。

学校のあるなしに関わらず、就寝時間、起床時間、朝食、朝の排便はきっちりと守らせること。それが、心身共に健康で、きっちりと学ばせるための、最低限の環境づくりだと思います。

5月無料体験学習のご案内

保護者の皆様へ

平素は公文式学習にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。さて、公文式教室では、下記の通り「5月無料体験学習」を実施いたします。

公文式学習の大きな目的は、子どもたちが自分から進んで学習する力と「高い基礎学力」を身につけること。「自分でできた！」の体験は子どもたちに大きな自信を与えてくれます。新しい教科にチャレンジして、得意な教科を増やしてください。

まだ入会いただいていないご兄弟・姉妹の方がいらっしゃいましたら、ぜひご参加をお待ちしております。また、お知り合いの方へ公文式学習をご紹介いただければ幸いです。

一緒に学習する仲間は子どもたちにとって大きな励みとなります。

★ 5月無料体験学習のご案内 ★

学習期間 5月18日(月)～5月31日(日)

期間中、2週間で計4回、公文式学習を体験していただけます。

費用は無料ですので、お気軽にご参加ください。

お休みのときは電話でもメールでも結構ですので連絡をお願いします。5月分の会費引き落としは4月28日(火)です。よろしく願いいたします。(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までに申し出下さい。最近 教室からお迎えの電話をする子で、電話代を置いていかない子がいます。大家さんから電話代が足りないと苦情がありました。お迎え電話を教室からする子には必ず電話代10円を持たせてください。